

# 令和2年度事業報告書

公益財団法人 東京医科大学がん研究事業団

## 目 次

- 1 . がんの予防、治療及び撲滅のために必要な各種の研究・調査事業 P 2
- 2 . がんの研究者に対する研究助成事業 P 3
- 3 . がん検診事業及び健康診断事業等 P 3
- 4 . 医師等に対する教育・研修事業 P 3 ～ P 4
- 5 . がんに関する正しい知識を普及するための講演会等実施事業 P 5
- 6 . 会議 P 5

## 1. がんの予防、治療及び撲滅のために必要な各種の研究・調査事業（定款第4条3号）

### (1) 予防、治療等に関する研究

- ア 肺がんの予防・早期発見に関する研究を4月から3月に実施した。
- a. AI画像技術による肺結節の質的診断
  - b. Liquid biopsy による肺がんの早期発見システムの開発（継続）
- イ 肺がんの治療に関する研究を4月から3月に実施した。
- a. 低侵襲治療法の開発
    - ① 肺がん手術におけるリンパ節郭清の多施設共同試験（継続）
    - ② 縮小手術適応症例の選別
    - ③ ロボット支援による肺がん手術の臨床研究（継続）
  - b. 肺がんの集学的治療に関する研究
    - ① ゲノム医療の臨床応用（継続）
    - ② 免疫チェックポイント阻害剤の効果予測因子の研究
    - ③ 免疫チェックポイント阻害剤の術前導入療法、術後補助療法の治験参加（継続）
  - c. 肺がんの個別化医療の研究
    - ① 肺がんのRadiogenomics解析（継続）
    - ② ゲノム解析によるがんの質的評価と薬剤選択に関する研究（継続）
    - ③ 免疫学的治療のバイオマーカーの研究
  - d. 胸膜悪性中皮種に対するウイルス治療の臨床試験
- ウ 消化器がんの予防に関する研究を4月から3月に実施した。
- a. Helicobacter pylori 除菌による胃がんの予防（継続）
  - b. メトホルミンによる膵がんの予防（継続）
  - c. インドメタシンによる大腸ポリープの予防（継続）
  - d. ウルソデオキシコール酸の胆道癌発生の抑制に関する研究（継続）

### (2) がんの病態等に関する研究

- ア 肺がんの生物学的悪性度評価に関する研究を4月から3月に実施した。
- a. 次世代シーケンサを用いたゲノム解析（継続）
  - b. AI画像診断による肺がんの悪性度評価の研究（継続）
  - c. メタボローム解析の肺がんスクリーニングへの応用
- イ 間質性肺炎合併肺癌の特性と急性増悪のリスク評価に関する研究を4月から3月に実施した。
- a. 術後急性増悪の術前予測法の開発
  - b. 間質性肺炎合併肺がん症例に対する外科治療の検討
- ウ 消化器がん（食道がん、胃がん、大腸がん、肝臓がん、膵臓がん、胆道がん）に関する研究を4月から3月に実施した。
- a. 経鼻内視鏡による胃がんスクリーニングの検討（継続）
  - b. 膵がんに対するShare wave elastographyを用いた繊維化の研究
  - c. メタボローム解析による胃がん診断に関する研究
  - d. 肝細胞がんに対するナノナイフ治療の有用性の検討
  - e. 消化器がんに伴う十二指腸狭窄に対する超音波内視鏡ガイド下胃空腸吻合術の長期予後に関する研究（継続）
  - f. 十二指腸乳頭部がんの生検組織による予後予測の研究

## 2. がんの研究者に対する研究助成事業（定款第4条7号）

### (1) がん研究者に対する研究助成金の交付（令和2年10月）

令和2年度がん研究助成金授与候補者募集に対し、13名より申請を受け、提出された申請書を研究助成金審査委員会（委員会開催日：令和2年10月8日（木）参加委員数：4名（内、外部委員3名））において慎重に審査した結果、下記の研究者3名に対して研究助成金を交付した。

	氏名	所属	研究題目（交付金額）
①	山本 健治郎	東京医大 消化器内科学	内視鏡的乳頭切除術に用いる高周波発生装置の至適設定に関する基礎的研究（2,000,000）
②	浅岡 真理子	東京医大 乳腺科学	乳癌における腫瘍免疫応答と APOBEC3 の関連性についての解析（2,000,000）
③	岩田 英里	東京医大 内視鏡センター	消化管マイクロバイオーム解析から紐解く抗がん剤治療効果・副作用予測と個別化治療法の確立（2,000,000）

## 3. がん検診事業及び健康診断事業等（定款第4条1号・2号・9号）

### (1) がん検診

肺がん検診、消化器がん検診を中心に、本事業団所在地等にて4月から3月に胃  
部検診車1台、胸部検診車1台にて実施した。

自治体契約集団検診等 10,053名（健康診断含む）（内、上高地診療所での肺がん検診受診者数は221名）

膵臓がん、肝臓がんの早期発見法の確立を目指した研究については、腹部エコー  
や超音波内視鏡検査により肝細胞がん20例、肝外胆管がん2例、膵がん4例と前癌病  
変とされる膵管内乳頭粘液性腫瘍20例の拾い上げが可能であった。引き続き早期発  
見を目指し継続して行く。

### (2) 検診データバンクの構築

検診データバンクの構築に関し、令和2年度は胸部レントゲン9,765件、胃  
部レントゲン1,714件の合計11,479件を取込み、内、9,765件を専  
門医がオンライン上で読影を実施した。各種検診データ及び画像資料等の蓄積、整  
理並びに保管方法等についての検討を4月から3月に実施した。

### (3) 健康診断

収益事業として、がん検診受診者等の希望に応じて健康診断を4月から3月に実  
施した。

## 4. 医師等に対する教育・研修事業（定款第4条4号）

### (1) 一般教育・研修

ア 肺がんに関して以下の研修会等を東京都内の開業医、専門医に対して、東京  
医科大学と共催して実施した。

して行う。

#### a. 学術講演会（Web開催）

開催名：第185回日本胸部外科学会関東甲信越地方会（主催）

開催日：令和3年3月13日（土）

開催名：新都心呼吸器外科フォーラム  
開催日：令和3年3月19日（金）  
演者：がん研究会有明病院 呼吸器外科 文 敏景 先生  
演題：「低侵襲アプローチにおけるリンパ節郭清の工夫  
～単孔式からロボット手術まで」  
演者：神奈川県立がんセンター呼吸器外科 伊藤宏之 先生  
演題：「経験から学ぶ呼吸器外科手術と肺瘻閉鎖の工夫」

- b. がん診療連携に関する講演会（新宿区のがん診療拠点病院と共催、年2回）  
（Web開催）  
開催名：第23回Shinjuku Lung Cancer Summit Meeting  
開催日：令和2年10月7日（水）  
演者：東京慈恵会医科大学 呼吸器内科 桑野和善 先生  
演題：「免疫チェックポイント阻害剤に関連する間質性肺炎」  
演者：新潟大学医歯学総合病院 呼吸器・感染症内科 渡部 聡 先生  
演題：「4剤併用化学免疫療法を考える  
－血管新生阻害剤による免疫修飾－」

開催名：第24回Shinjuku Lung Cancer Summit Meeting  
開催日：令和3年3月17日（水）  
演者：国立がん研究センター研究所 ゲノム生物学研究分野  
河野隆志 先生  
演題：「日本人の肺がんのゲノム研究：What's next?」  
演者：和歌山県立医科大学 呼吸器内科・腫瘍内科 山本信之 先生  
演題：「非扁平上皮肺癌の一次治療の治療戦略について」

- c. がん診療連携としての講習会（東京医大診療連携委員会後援）  
（Web開催）  
開催名：irAE Management Seminar  
開催日：令和3年2月10日（水）  
演者：東京医科大学 呼吸器・甲状腺外科学分野 武内 進 先生  
演題：「当科におけるがん免疫療法の実際」  
演者：がん研究会有明病院呼吸器内科 柳谷典子 先生  
演題：「オプジーボ・ヤーボイ併用療法の可能性  
～irAEマネジメントを含めて～」

## (2) がんの専門医養成のための教育・研修

ア 包括的な知識及び広い知識を有する肺がんの専門医を養成するため、東京医大の研修医、大学院生、および東京都内のがん専門医、開業医を対象として、肺がん教育事業を実施した。

- a. 外部の施設より研究者を招聘しての講義を実施（Web開催）  
開催名：肺癌手術手技セミナー  
開催日：令和3年2月22日（月）  
演者：聖隷保険事業部 精度管理センター 丹羽 宏 先生  
演題：「肺尖部の解剖とパングースト肺癌の手術」

- b. がんプロフェッショナル養成プラン（文部科学省）（Web開催）  
（大学院生および若手医師、看護師、薬剤師など多職種対象）  
開催名：未来がん医療プロフェッショナル養成プランシンポジウム  
開催日：令和3年3月6日（土）  
演者：帝京大学医学部 緩和医療学講座 有賀悦子 先生  
演題：「オピオイド選択の decision making  
～文献から見る鎮痛薬の特性～」  
演者：札幌医科大学医学部 遺伝医学・札幌医科大学附属病院 遺伝子診療科 櫻井晃洋 先生  
演題：「遺伝性腫瘍—これまでとこれから—」

## 5. がんに関する正しい知識を普及するための講演会等実施事業（定款第4条5号）

- (1) がんの予防等に関する講演会（公開講座）の開催  
一般市民を対象にした、がんの予防等に関する講演会（市民公開講座）の開催を事業計画書にて予定したが、新型コロナウイルスによる感染拡大防止の観点からすべての講演会を中止とした。

## 6. 会 議

### 1. 理事会

- (1) 令和2年6月1日（月）次の議案を審議、承認した。（書面決議）

- 第1号議案 令和元年度事業報告の承認の件
- 第2号議案 令和元年度決算書類等の承認の件
- 第3号議案 顧問就任の承認の件
- 第4号議案 令和2年度定時評議員会の招集について

- (2) 令和2年10月16日（金）次の議案を審議、承認した。

- 第1号議案 令和2年度がん研究助成金の授与者および授与額の承認の件

- (3) 令和3年3月17日（水）次の議案を審議、承認した。（書面決議）

- 第1号議案 令和3年度事業計画書の承認の件
- 第2号議案 令和3年度収支予算書等の承認の件
- 第3号議案 評議員選定委員会委員選任の件
- 第4号議案 令和2年度第2回評議員会の決議の省略の件
- 第5号議案 管理運営資金の取り崩しおよび組み入れの承認の件
- 第6号議案 印章管理規程の制定の件

### 2. 評議員会

- (1) 令和2年6月19日（金）次の議案を審議、承認した。（書面決議）

- 第1号議案 令和元年度決算書類等の承認の件

- (2) 令和3年3月24日（水）次の議案を審議、承認した。（書面決議）

- 第1号議案 令和3年度事業計画書の承認の件
- 第2号議案 令和3年度収支予算書等の承認の件

### 3. 委員会

- (1) 研究助成金審査委員会

- ・ 令和2年10月8日（木）

議 題：令和2年度がん研究助成金申請書の審査および決定について

以 上